



水道事業会計の 財政公表

市は、皆さんが納入する水道料金などで、毎年度計画的に水道施設の整備を行い、安全で良質な水道水の安定供給を図っています。

今月号では、水道事業会計の平成16年度の決算状況と平成17年度の予算執行状況などをお知らせします。

平成16年度の決算状況

水道事業会計は、収益的収支と資本的収支の2つに分けて予算措置しています。

収益的収支は、皆さんが納付する水道料金などを財源に、浄水場の維持管理などを行う経費で、資本的収支は、国などからの借入金（企業債）などを財源に、給水管や水道メーターの更新などを行う経費です。

それでは、平成16年度（平成16年4月～平成17年3月）の決算状況を見てみましょう【表1】。

収益的収支の収入は、水道料金が92・1%を占め、新築時における給

水設備の新設負担金や下水道使用料の徴収受託料など合計で9億3千500万円となりました。

一方、支出は、室蘭市からの水の購入費（受水費）が17・0%、人件費が16・5%、国などからの借入金に対する支払利息が19・6%、浄水場や配水管などの維持管理費（動力費、委託料、修繕費、その他経費）など合計で8億7千100万円となりました。

この結果、収入が支出を6千400万円上回り、平成13年度以降4年連続の黒字の決算となりました。

次に、資本的収支ですが、収入は、国などからの借入金（企業債）が98・1%、工事負担金が1・9%で2億

平成16年度決算の状況【表1】

1. 収益的収支

| 収 入 | | | 支 出 | | |
|---------------|-----------|-------|-----------|-----------|-------|
| 科 目 | 金 額 | 構成率% | 科 目 | 金 額 | 構成比% |
| 水 道 料 金 | 8億6,100万円 | 92.1% | 受 水 費 | 1億4,800万円 | 17.0% |
| 受 託 工 事 収 益 | 3,200万円 | 3.4% | 人 件 費 | 1億4,400万円 | 16.5% |
| そ の 他 営 業 収 益 | 3,300万円 | 3.5% | 支 払 利 息 | 1億7,100万円 | 19.6% |
| 営 業 外 収 益 | 900万円 | 1.0% | 減 価 償 却 費 | 2億8,100万円 | 32.3% |
| | | | 資 産 減 耗 費 | 2,000万円 | 2.3% |
| | | | 動 力 費 | 1,400万円 | 1.6% |
| | | | 委 託 料 | 1,400万円 | 1.6% |
| | | | 修 繕 費 | 2,700万円 | 3.1% |
| | | | そ の 他 経 費 | 5,200万円 | 6.0% |
| 計 | 9億3,500万円 | 100% | 計 | 8億7,100万円 | 100% |

2. 資本的収支

| 収 入 | | | 支 出 | | |
|-----------|-----------|-------|-------------|-----------|-------|
| 科 目 | 金 額 | 構成比% | 科 目 | 金 額 | 構成比% |
| 企 業 債 | 2億6,200万円 | 98.1% | 工 事 費 | 3億600万円 | 49.6% |
| 工 事 負 担 金 | 500万円 | 1.9% | 企 業 債 償 還 金 | 1億6,000万円 | 25.9% |
| | | | 人 件 費 | 3,300万円 | 5.3% |
| | | | 量 水 器 購 入 費 | 4,700万円 | 7.6% |
| | | | 修 繕 費 | 900万円 | 1.5% |
| | | | 委 託 料 | 5,600万円 | 9.1% |
| | | | そ の 他 経 費 | 600万円 | 1.0% |
| 計 | 2億6,700万円 | 100% | 計 | 6億1,700万円 | 100% |

6千700万円の収入となりました。

支出は、配水管などの整備に係る工事費が49・6%、国などからの借入金の償還金（企業債償還金）が25・9%、水道メーターの購入（量水器購入費）が7・6%など合計で6億

1千700万円の支出となりました。

この結果、3億5千万円の財源不足となりましたが、これは収益的収支の支出のうち現金の支出を必要としない減価償却費など（損益勘定留保資金）で補てんしました。